

電気工学専攻の呉迪さんが 電子情報通信学会平成 29 年度電磁界理論研究会で 「学生優秀発表賞」を受賞

2018年3月21日に東京電機大学で行われた電子情報通信学会平成29年度電磁界理論研究会の表彰式にて、電気工学専攻博士前期課程の呉迪さんが「学生優秀発表賞」を受賞しました。受賞の対象の論文は、第46回電磁界理論シンポジウムで発表された以下の論文です。

論文名: Time-Frequency Electromagnetic Analysis for Designing Optical Devices -Combination of Finite-Different Scheme and FILT-

(日本語): 光デバイスの設計に向けた電磁界時間-周波数応答解析 -有限差分法と高速逆ラプラス変換法の併用-

本研究では、デバイスの設計において、より効率的な新規電磁界解析手法の開発を目的としております。提案手法は従来の周波数領域差分法を複素周波数領域に拡張し、高速逆ラプラス変換と併用することによって時間応答を計算する安定条件を無視できる手法である。また、光デバイスの解析を行い、本手法の有用性を明らかにしました。

